

2025年度 第79回 国民スポーツ大会AS競技 東京都代表選手選考会 選考規定

《配点》

選考課題Ⅰ	デュエット テクニカルリクワイヤドエレメント ①～⑤	30
選考課題Ⅱ	デュエット テクニカルルーティン ①	30
	②	40
最終結果	選考課題Ⅰ + 選考課題Ⅱ	100

＜選考課題Ⅰ デュエット テクニカルリクワイヤドエレメント(TRE)A ＞

実施上の規定

- 1 競技者は、「ASナショナルトライアル2025」と同様に、デュエットTRE5つを1つずつ、ジャッジパネルの前で行う。
- 2 指定された位置(ジャッジパネル中央より5m以上右)から開始する。
- 3 TREを実施する前に指定された動作を速やかに行う。水中移動の泳ぎ方は自由。
- 4 スイムウェアは黒い水着に白いキャップを着用のこと。
ゴーグルとノーズクリップの使用は任意とする。ジュエリー類は認められない。

一般規定

TREの説明で特に指示がない限り

- ・ すべてのフィギュアまたはその部分は、付則1、2に説明されている通りに行うこと。
- ・ すべてのTREは、高く、コントロールよく、かつユニフォームモーションで行われ、各部が明確であること。

結果の算出

- ・ 各TRE採点(10点満点 1/10併用)の上下をカットした平均点に難易率をかける。
- ・ TRE点5つを合計し30点換算する。

ペナルティー

- ・ (公財)日本水泳連盟アーティスティックスイミング競技規則 11.1・11.2のペナルティを 適用する。

《選考課題Ⅰ デュエット TRE》		《難易率》	《得点》
①	右手前のキックブルを3回行い、続いて4回目に右手を前にサイドキックで身体を横向きにして左手でバックをし、上向き水平姿勢になる。	3.0	30
	<u>1A - ウォークオーバーバック クロージング 360° →コンティニュアススピン 1080°</u> 上向水平姿勢からサーフェスアーチ姿勢になる。片脚を持ち上げ、水上に 180° の弧を描いてスプリット姿勢になる。360° の回転をする間に、両脚を均等に閉じ、垂直姿勢になる。続けて同じ方向に、コンティニュアススピン1080° (3回転)を行う。		
②	ジャッジパネルの中央まで水中移動する。進行方向をむいたまま両手上的のボディーブーストをして沈み、水中バックパイク姿勢になる。	2.8	28
	<u>2A - ロケットスプリット アルタネイト→スピン 180°</u> 両脚が水面に垂直な水中バックパイク姿勢から、垂直姿勢までスラストを行う。最高位を保ったまま、両脚を素早く開いてエアボーンスプリット姿勢 2回アルタネイト(交互開脚)を行う。両脚を素早く閉じ、垂直姿勢になる。素早い180° スピンを行う。		

	右手前のキックブルを2回行い、続いて3回目に右手を前にサイドキックで身体を横向きにして左手でバックをし、上向き水平姿勢になる。バレーレッグを上げる。 3 - フラミンゴベントニー 半回ツイスト ハイブリッド ③ バレーレッグ姿勢から水平の足のすねを水面に沿って引き、水上フラミンゴ姿勢になる。水上フラミンゴ姿勢から、バレーレッグの足を垂直に保ったまま、胴体をアンロールすると同時に、曲げた足を動かし腰を持ち上げ、ベントニー垂直姿勢になる。曲げた膝を伸ばし、垂直姿勢になる。半回ツイストを行う。続けて同じ方向に、間をあげずに、さらに360° の回転をしながら両足を均等に開いてスプリット姿勢になる。ウォークアウトフロントを行う。	2.6	26
	右手前のキックブルを3回行い、続いて4回目に右手を前にサイドキックで身体を横向きにして左手をオーバーし、フロントパイク姿勢になる。 ④ 4A - フィッシュテイル→ナイト→コンティニューアスピン 1080° フロントパイク姿勢から、片脚を持ち上げ、フィッシュテイル姿勢になる。水平の足を素早く持ち上げ、180° の弧を描いてナイト姿勢になる。水平の足を持ち上げながら素早い1回ツイストを行い、垂直姿勢になる。続けて同じ方向に、コンティニューアスピン 1080° (3 回転)を行う。	3.2	32
	ジャッジパネルの中央まで水中移動する。進行方向をむいたまま両手上のボディーブーストをして沈み、水中バックパイク姿勢になる。 ⑤ 5A - スラストベントニー トワールスピン 360° 両脚が水面に垂直な水中バックパイク姿勢から、垂直姿勢になるまでスラストを行う。片脚を下ろしながらトワールを行い、ベントニー垂直姿勢になる。続けて同じ方向に、間をあげずに、曲げた膝を伸ばして垂直の脚に合わせながら、足首が水面に達するときに垂直姿勢が完了するよう、素早い 360° スピンを行う。スラストと同じテンポで 垂直沈みを行う。	2.3	23
合計		13.9	139
30点満点換算 (規定要素得点合計÷難易率合計×3)			30
ペナルティー			
最終配点			

＜選考課題 II デュエット テクニカルルーティン＞

課題ルーティン

- ・ 課題テクニカルルーティンを一人ずつ泳ぐ。

実施上の規定

- ・ スイムウェアは、黒い水着に白いキャップを着用のこと。ゴーグルの使用は不可。ジュエリー類は認められない。

結果の算出

- ・ 各採点の平均点を算出し、①は30点換算、②は40点換算する。

テクニカルコントローラー(TC)減点

- ・ TREが規定通りに行われなかった場合、TREそれぞれ1つにつき0.5点減点
- ・ ハイブリッドにおいてBMIに該当するファミリーがあった場合、ファミリー1つにつき0.1点減点

ペナルティー

- ・ 進行方向間違い orつなぎ間違いがあった場合、2.0点減点

《選考課題Ⅱ デュエット テクニカルルーティン》		《採点》	《配点》
①	足技(TRE・ハイブリッド)のエクスキュージョン	10点満点(0.25ポイント使用)	30
②	パフォーマンス(ダイナミックさ・演技の大きさ・プレゼンテーション) トランジションのエクスキュージョン	10点満点(0.25ポイント使用)	40
		TC減点	
		ペナルティー	
		最終配点	

◆本選考会の実施に関わるあらゆる事象について、レフリーは最終的責務を執行する。

◆代表選手選考会最終結果が同点の場合は、以下の手順で決定する。

- (1) 選考課題Ⅱ①の得点が高い方
- (2) 選考課題Ⅱ②の得点が高い方
- (3) 選考課題Ⅰ④の得点が高い方
- (4) 選考課題Ⅰ①の得点が高い方
- (5) 選考課題Ⅰ②の得点が高い方

◆代表派遣選手の予備選考について

- 1) 2025年度 第79回 国民スポーツ大会 東京都代表選手選考会最終結果(以下、選考会結果)を参考に、(公財)東京都水泳協会アーティスティックスイミング委員会にて、2025年度 第79回国民スポーツ大会および関東ブロック大会派遣代表選手を選考し、(公財)東京都水泳協会常務理事会に推薦する。
- 2) 世界選手権(2025/シンガポール)AS日本代表選手は、本選考会は免除される。
- 3) 第79回国民スポーツ大会代表選手は、選考会結果上位より2名を正選手に、3位の選手を予備登録選手として推薦する。なお、予備登録選手は原則、国民スポーツ大会開催時に中学3年生から高校2年生までの選手とする。
- 4) 関東ブロック大会代表選手は、選考会結果上位より3名を推薦する。ただし、対象選手が日本代表として合宿、遠征中などの理由で出場できない場合は、原則として選考会結果の順により上位から選考、推薦する。
- 5) 第79回 国民スポーツ大会代表選手が、体調不良などの理由で出場できなくなった場合は、選考会結果の上位より順に再度選考し、推薦する。さらに欠員が出るなど不測の状況となった場合は、(公財)東京都水泳協会アーティスティックスイミング委員会を開催し、改めて選考を行う。

以上